

～いろいろな人との関わりの中で～

あけましておめでとうございます。年末年始は、いつもとは違う方たちとお会いになったり、様々な場面で、お子さんの成長を実感されたことと思います。先月の参観ウイークでは、お友だちのお父さんやお母さんをあそびに誘っている人懐っこいひのでの子どもたち。人の群れの中で、心も身体も大きく育っています。



仲良しのお友だちのお父さんお母さんに興味津々です

いつも一緒に遊んでいる仲良しの子のお父さんお母さん。どんなひとかなあと興味がわくようです。自然と側に行き、お膝の上に座ったり一緒に遊んだりし始めました。



ちよっぴりドキドキ

興味があるから側に行くのですが、話しかけてもらおうとやっぱりドキドキするようです。そんな姿を優しく受け止めてもらって、そっと話しかけてもらっています。子どもたちにとっては、ドキドキするけど嬉しい瞬間です。



お名前なんていうの？

何して遊ぼうか？

一緒に遊ぼう！

「めがね～」と、お子さんと一緒に遊んでくださり、楽しそうな雰囲気子どもたちも集まってきました。



子どもたちは、保護者の皆さんに興味をもって、あそびに誘ってみたり、一緒に遊んでもらったりしながら、周りの大人から大切にされているという心地よさや楽しさを感じたことと思います。乳児期に育てたい力の一つである、“人と関わるのが好き”という気持ちは、やがて楽しいあそびの中で、相手の気持ちを考えたり、仲間と関わりながら力を合わせて何かをしようという力が育っていく出発点となります。ご家庭の皆さんと共に、温かい大人との関わりを大事に積み重ね、今この時を大事に保育したいと思っています。

乳児園主任